

<ガソリン>LED バルーン投光機 BL-301LW



投光器・バルーンライト
レンタル専門店

笑顔のボタンタッチ

 上州物産株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

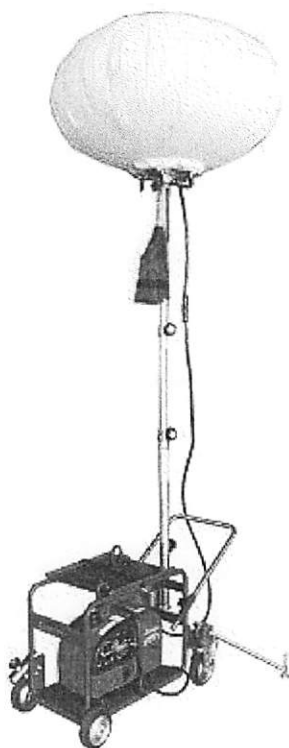
目次

- メーカー取扱説明書
- 返送時梱包手順

エンジン投光機 ミニバルーンライト

取扱説明書

BL-301LW



- 安全のため、ご使用前には必ず本書をお読みください。
- 安全のため、△ 危険 △ 注意の事項は必ず守ってください。
- 安全のため、いつまでも本書を大切に保管のうえ、ご活用ください。

 **デンヨー株式会社**

< はじめに >

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

取扱説明書を熟読いただき、バルーン照明機を末長くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

尚、発電機につきましては、発電機に付属の取扱説明書をお読みください。

また、製品の向上には絶えず努力を傾けております。製品改良のため、仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

< 目次 >

	ページ
1. 安全にお使い頂くために	2～3
2. 仕様諸元	4
3. 照度分布図	5
4. 外形寸法図及び各部の名称	6
5. 運転準備	7
6. 設置および運転	8～13
7. 使用上の注意点	13
8. 長期保存の仕方	14
9. よくある質問と、その対応	15
10. 配線図	16

1. 安全にお使い頂くために

ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解の上で正しくご使用くださるようお願いいたします。

※尚、発電機につきましては、発電機に付属の取扱説明書をよくお読みください。

1) 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が障害を負ったりする可能性のある事項を下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠ 危険 指示に従わないと、死亡または重大な障害に至るもの

⚠ 警告 指示に従わないと、死亡または重大な障害に至る可能性があるもの

⚠ 注意 指示に従わないと、障害を受ける可能性があるもの

2) 運転および運転上の注意

(1) 設 置

- ① 本機は平坦な場所でご使用ください。
- ② 転倒防止のため、必ずアウトリガーを設置してからご使用ください。
- ③ 大雨、強風（平均風速10m/s以上）等の天候でのご使用は避けてください。
※強風の状態：大枝が動く、電線が鳴る、傘がさしにくい状態
- ④ バルーン照明機は防水型ではありません。雨や雪の中、水しぶきのかかるような場所に置いたり、絶対にしないでください。

(2) 点 灯 時

- ① バルーン照明機を濡れた状態で操作すると、漏電などの故障になるばかりでなく、操作の際に感電するおそれがあるため、絶対にしないでください。
- ② 作動中は電源プラグ端子に触れないでください。感電のおそれがあります。
- ③ バルーン部下面に調光つまみがあります。時計回りで出力が大きくなります。
(調光出力レンジ：90～300W)

1. 安全にお使い頂くために

(3) 移 動

- ① 移動時はポールを下げ、バルーン部はポールから外し固定して移動してください。

※各可動部は移動中、動かない様にしてください。

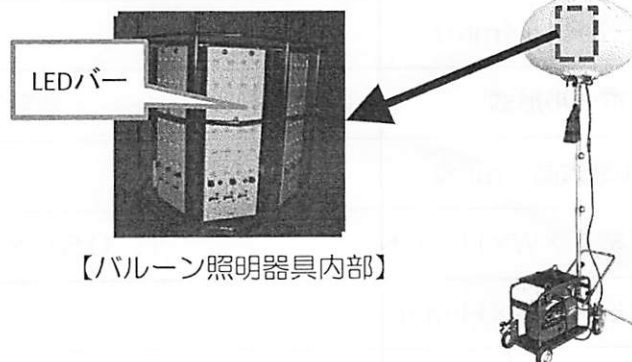
(4) 運 搬

- ① 運搬するときは収納カバーを取付け、ポールとバルーン部を外して架台に確実にロックされているのを確認してください。
- ② 破損防止のため運搬するときは、製品を車輻に確実にロープなどで固定してください。

(5) LEDバー (LEDランプ)

- ① LEDバーは弊社純正部品を使用してください。
- ② 点灯中および消灯直後のLEDバーおよびバルーン照明器具は高温ですので、火傷をするおそれがあります。

※LEDバー交換およびバルーン照明器具の操作・収納は、必ず冷えてからおこなってください。



3) その他の注意事項

⚠ 警告

過労・飲酒操作禁止

過労や睡眠不足などで体調が悪いときや、飲酒時・薬服用時は、注意力が散漫になり、事故につながるため、操作はしないでください。

きちんとした服装・保護具の着用

使用の際は装飾品など機械部品に引っかかる可能性のあるもの、また油などの付着した作業着は引火しやすいので着用してはいけません。
作業によりヘルメット・保護めがね・安全靴・マスク・手袋などを忘れずに着用してください。

改造はしないでください

弊社の承認の無い改造は、安全上問題になることがあります。
許可の無い改造に起因する、人身事故や故障については責任を負いかねます。

⚠ 注意

高温注意

点灯中はLEDバーが高温になるため、カバーを開け内部基板には触れないでください。

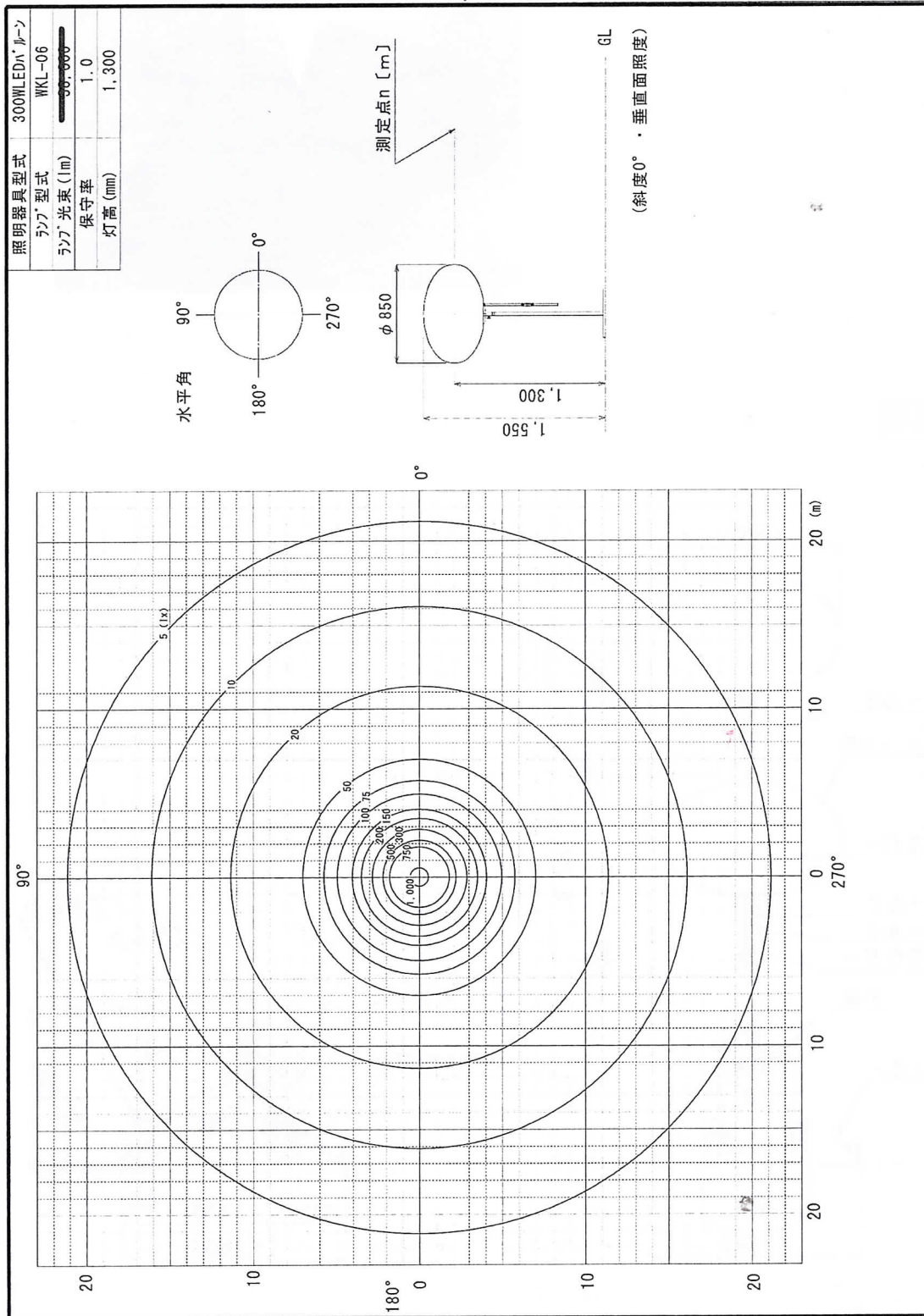
2. 仕様諸元

2. 仕様諸元

型式		BL-301LW	
周波数 (Hz)		50/60 共用	
電圧 (V)		AC100~240 (要プラグ交換)	
電流 (A)	LED	3.5	
	ファン	0.15	
ランプ	種類	LED (300W) × 1灯	
	調光範囲 (W)	90~300	
	全光束 (lm)	45,000/300W 16,000/90W	
バルーン直径 (mm)		850	
ポール形式		急落下防止式伸縮3段	
ポール最大高 (mm)		2,750	
使用時寸法 L×W×H(mm)		1,050×1,000×1,820	
収納時寸法 L×W×H(mm)		830×550×780	
質量 (kg)	バルーン部	8.2	
	カート部	30.6	
	合計	38.8	

3. 照度分布図

3. 照度分布図



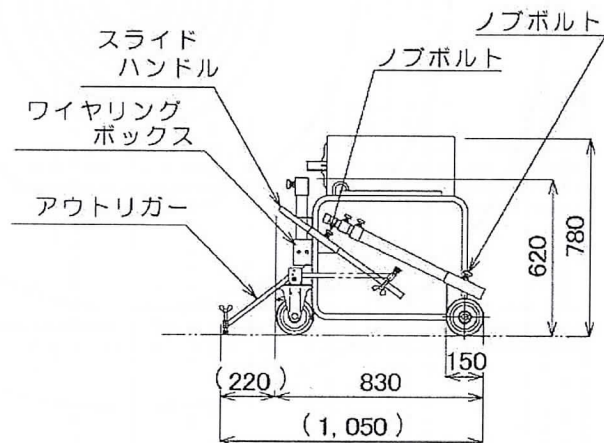
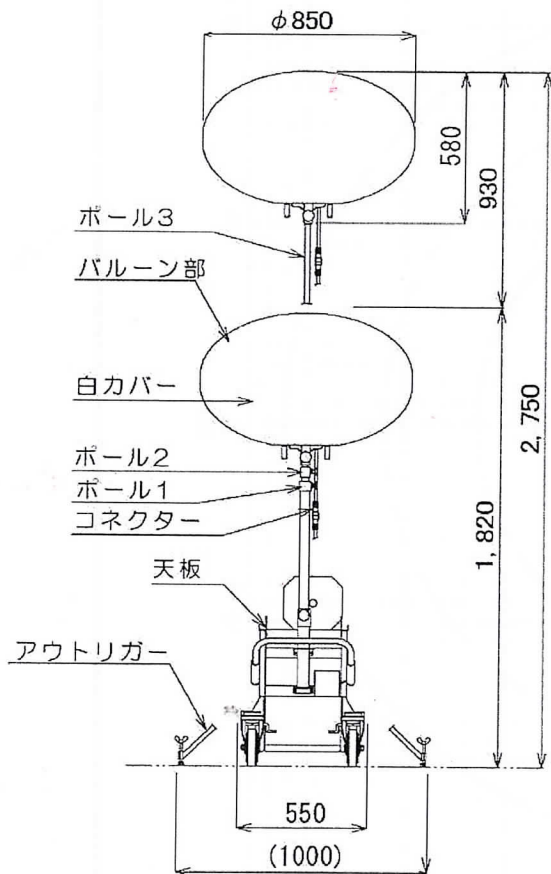
4. 外形寸法図・各部の名称

4. 外形寸法図・各部の名称

(単位：mm)

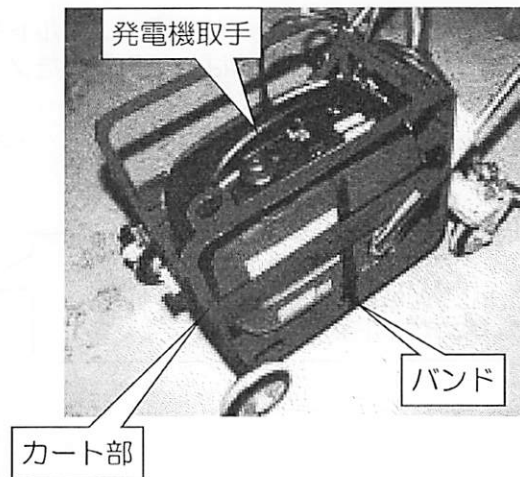


外形寸法図



5. 運転準備

- 1) カートの天板とバルーン部を外し発電機を収納状態（写真）のように台車に載せます。
- 2) カートに付いているバンドを発電機取手の中を通し反対側のフレームの長穴に通してください。再度発電機取手を通し、バックルの長さを調節し確実に固定してください。



- 3) 電源プラグを発電機のコンセントに差し込んでください。



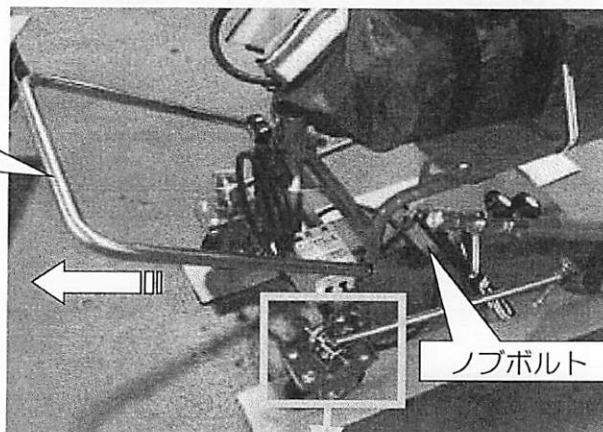
※尚、発電機につきましては、発電機に付属の取扱説明書をよくお読みください。

6. 設置及び運転

1) 照明機の本体の移動

- (1) スライドハンドルの取付固定ノブボルトを緩め、ハンドルを引き伸ばしてください。伸ばしたら緩めたノブボルトを締めてハンドルを固定してください。

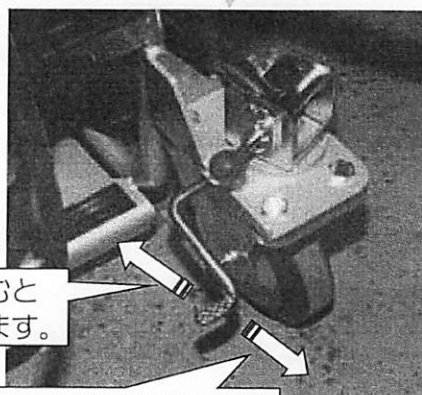
②ノブボルトを緩めハンドルを引き伸ばしたら、ノブボルトを締めハンドルを固定してください。



- (2) ブレーキを解除し、移動用ハンドルに手をかけて本機を移動してください。

③レバーを踏み込むと車輪が固定されます。

④レバーを引き上げると車輪固定が解除されます。



⚠ 警 告

- 雨や雪の中では使用しないでください。
- 濡れた手で操作、水洗いはしないでください。
- 設置する時は建物、その他の設備から1m以上離してください。
- バルーン照明器具部が上昇する方向に、電線などの障害物がないことを確認してください。
- バルーン照明機は水平で安全な場所に設置し、傾斜している所では使用しないでください。
- 地盤が軟らかく不安定な所では、機体が傾かないように設置してください。
- 使用中および保管中は必ずブレーキをかけてください。
- 安全のため、タイヤには輪止めをセットしてください。
- ご使用になるときはアースを取ってください。

ボールの昇降について

- バルーン照明器具部が上がっている状態で、機体を傾斜させたり移動しないでください。
- 移動させる時は、必ずボールを下げ、バルーン部をボールから外して移動してください。
- 操作する人以外は本機に近づかないでください。
- 必ずヘルメットを着用してください。

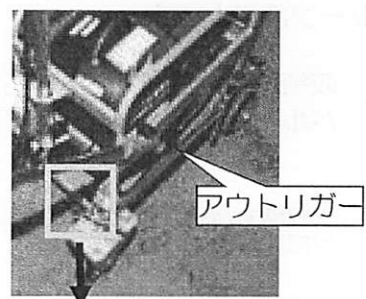
ボールを上昇させる前に下記の項目を確認してください。

- 電源コードに、引っかかりや絡みはないですか？

6. 設置及び運転

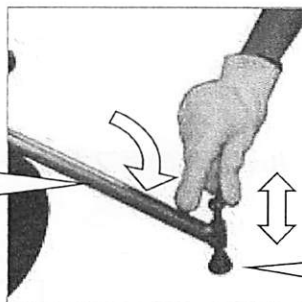
- 2) ロックピンを引き固定を解除しアウトリガーを下ろすとロックピンが自動的に挿入されます。

※レベリングボルトが地面に接地している場合
ロックピンが挿入されない場合があります。
その場合、レベリングボルトをロックピンが
挿入されるまで回して調整してください。



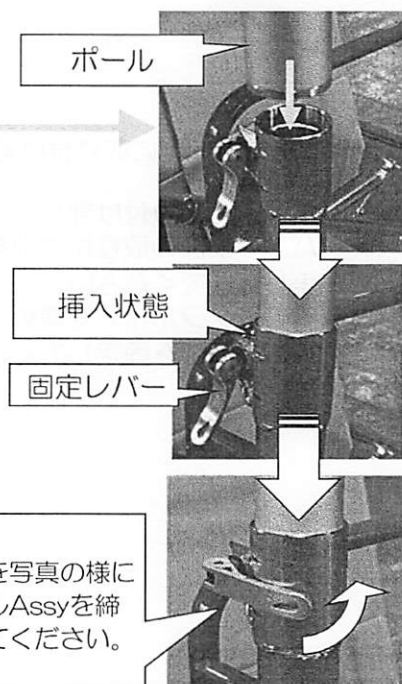
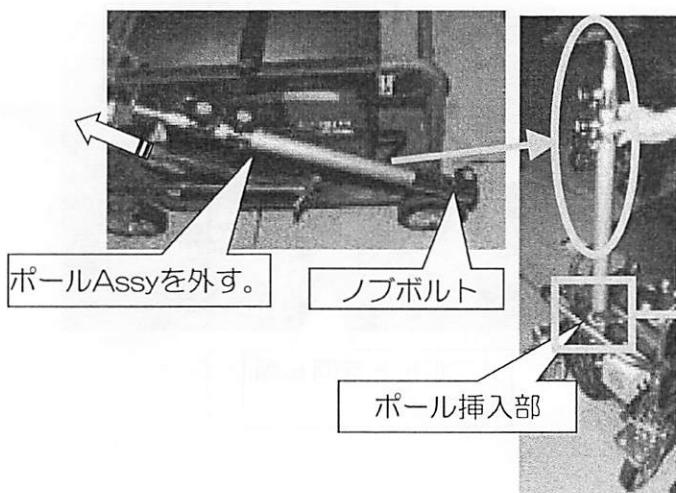
- 3) レベリングボルトを回して地面とボルトが接触するよう調整してください。

②アウトリガーを下ろすと、
ロックピンが自動的に挿入
し固定されます。



③レベリングボルトが地面と
接触するよう調整する。

- 4) ノブボルトを緩め、カートからポールAssyを外し、
ポール挿入部にいれ、固定レバーで固定してください。



5) バルーン部のセット

- (1) 収納カバーを固定している面ファスナーとファスナーを開いて収納カバーから、バルーン部を取り出してください。

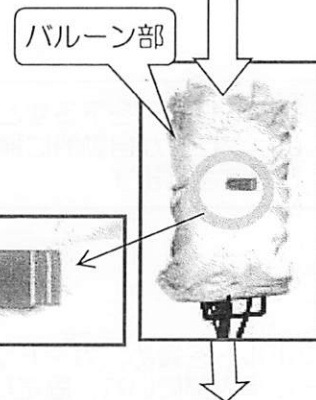
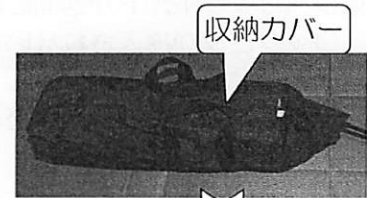
① 収納カバーにキズがつかないように段ボール等を敷き、バルーン部を置いてください。

② 収納カバーを固定している各ファスナーを外してカバーを開いてください。

③ 『②』で外した収納カバーを、下から巻き上げてください。

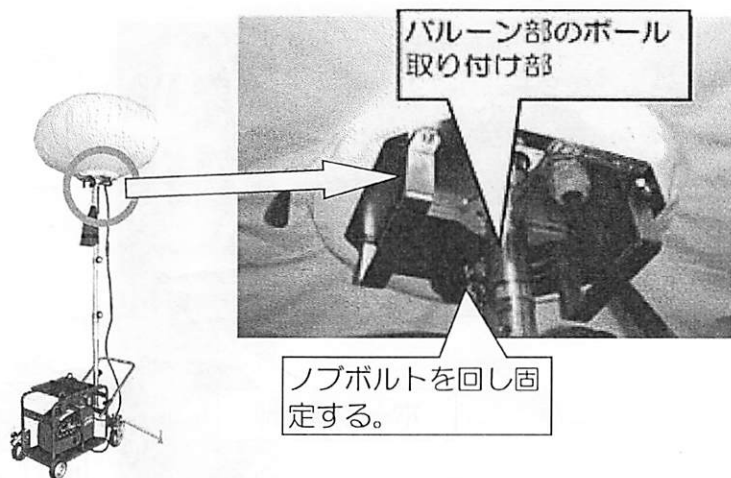
④ 巻き上げ収納カバーを小さく折りたたみ、両側にある面ファスナーで止めてください。

⑤ ポール取り付け前に、バルーン部の面ファスナーを外してください。



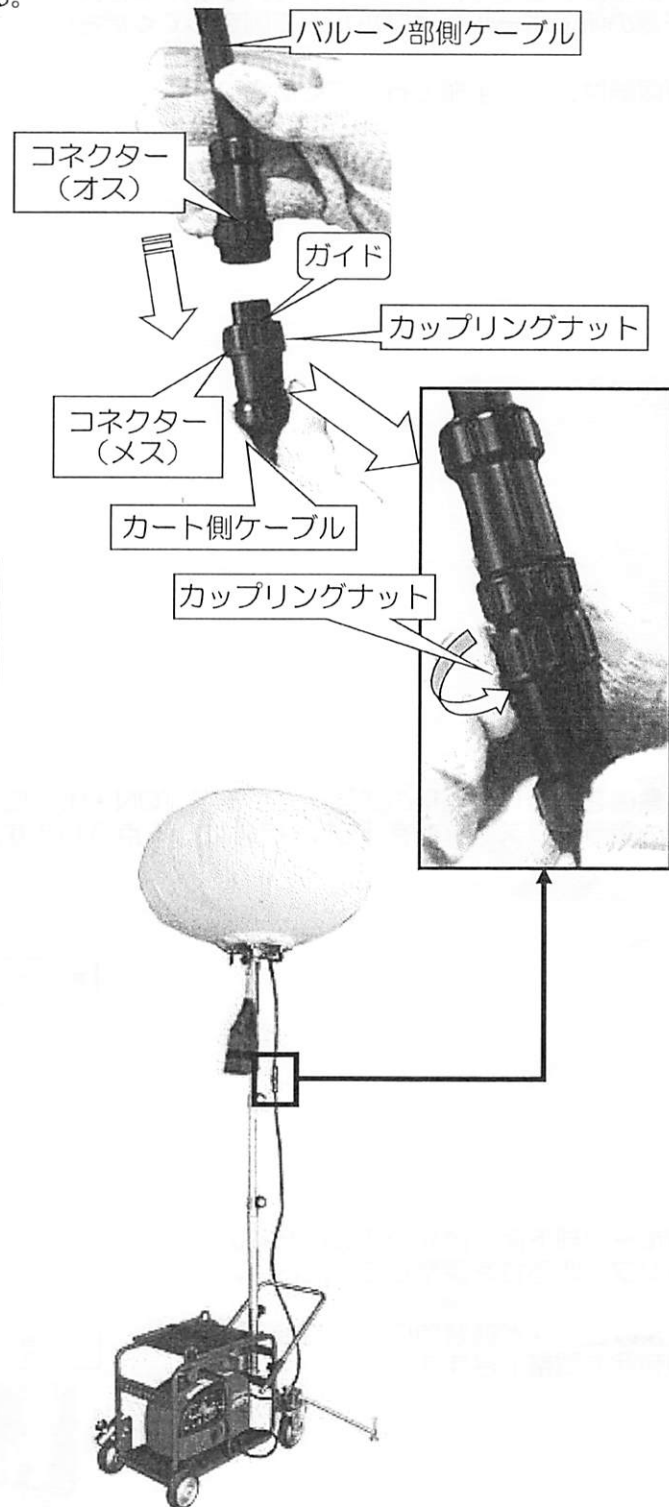
6) バルーン部をポールに取り付ける。

- (1) ポールの取り付け部にバルーン部の取り付け部を差し込んでください。その後ノブボルトを締めバルーン部を固定してください。



6. 設置及び運転

(2) バルーン部のコネクタを接続する。



装着

コネクタ (オス) とコネクタ (メス) のガイドを合わせ、まっすぐに差し込みます。(5本のキー方式の為、正しい位置でガイドを合わせます。)
カップリングナットを右に回しコネクタを固定してください。

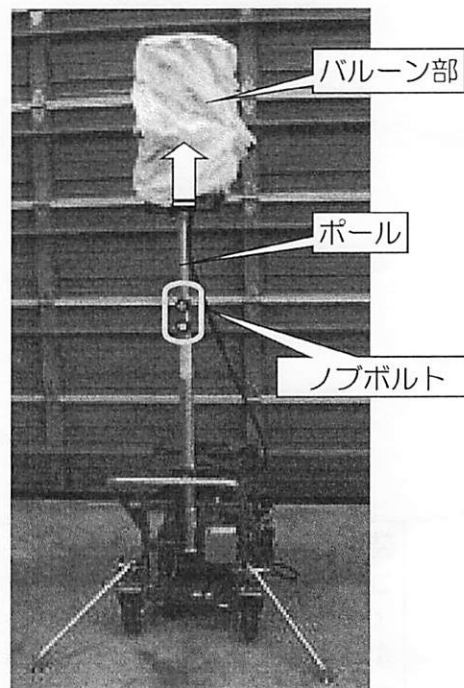
分離

カップリングナットを左へ回転させナットを外し、コネクタを引抜きます。

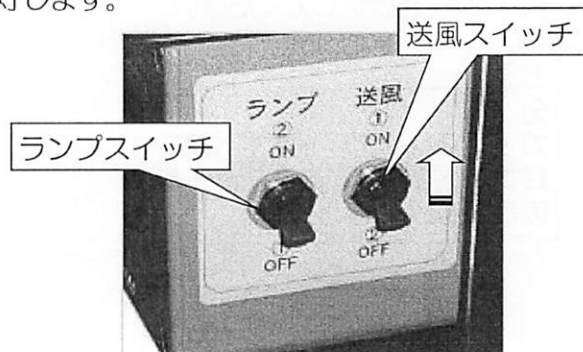
6. 設置及び運転

- 7) ノブボルトを緩め、ポールを手で持ち静かに伸長してください。
任意の所でポールをノブボルトで固定してください。

※収納は、逆の手順で行ってください。

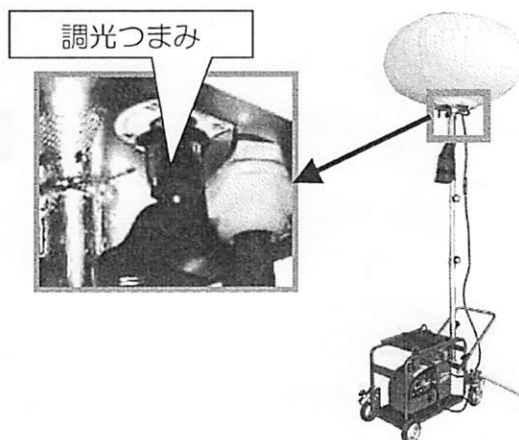


- 8) 発電機を運転し照明機の送風スイッチを『ON・①』にし、
その後ランプスイッチを『ON・②』にして点灯します。



- 9) バルーン部下面に調光つまみがあるので、
ランプの明るさを調整してください。

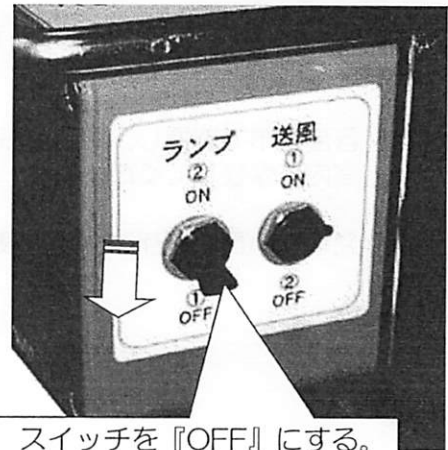
※つまみを回すと連続的に90~300W
の範囲で調整できます。



10) 運転停止

(1) 照明機のランプスイッチを『OFF・①』にします。

※この時、送風スイッチは『OFF・②』にしないでください。



ランプ スイッチを『OFF』にする。

(2) ランプを消灯し、約10分経過後送風スイッチを『OFF・②』にしてください。

※10分経過してもランプが冷めない場合は、送風時間を延長してください。



送風スイッチを『OFF』にする。

(3) 発電機を停止させます。
(発電機の取扱説明書に従ってください。)

(4) バルーン部の収納は、開いたときの逆手順で作業をしてください。

⚠ 注 意

ランプが高温時は、収納作業はしないでください。

7. 使用上の注意点

- 1) 本機は平坦な場所でご使用ください。
- 2) 雨、強風等の天候でのご使用は御避けてください。
- 3) ポールを上下するときはポール落下を防止するため、しっかり手で押さえて高さを調整してください。
- 4) 移動時はポールを下げ、バルーン部を外し収納してから移動してください。
- 5) 再度バルーン部を点灯させる時は、約5秒以上間隔をおいてからスイッチ操作をしてください。

8. 長期保存の仕方

- 1) ポール摺動部を布で清掃し、市販のシリコンスプレーなどの潤滑剤を塗布してください。
- 2) 各部を布で清掃し、高温・多湿の場所は避け、カバーをかけてホコリの少ない室内に保管してください。
- 3) 発電機の長期保存は、発電機に付属の取扱説明書をよくお読みください。

9. よくある質問と、その対応

9. よくある質問と、その対応

よくある質問	確認場所	対応
LEDランプが点灯しない。 (LEDランプ関係)	発電機にLED投光器具以外で、大きな電流を使用する電気器具を接続していないか。	LED投光器具以外の機器の接続を外す。
	LEDランプの端子が緩んでいないか。	端子を確実に差し込む。
	発電機のスイッチが『OFF』になっていないか。	スイッチを『ON』にする。
	発電機の電圧は正常か。 (無負荷時105~110V)	<ul style="list-style-type: none"> • 電圧を適正にする。 • 部品を交換する。
	商用電源に接続しても、症状が改善されない場合は、LEDランプ又はLED電源の寿命が考えられます。	LEDランプ又はLED電源の交換。
LEDランプが短時間で、点灯しなくなる。 (LEDランプ関係)	周囲の温度が高くないか。 (周囲温度40℃以上)	設置場所を変えるか、風通をよくし周囲温度を40℃未満にする。
	発電機の電圧は正常か。 (無負荷時105~110V)	発電機の電圧を適正にする。
	商用電源に接続しても、症状が改善されない場合は、LEDランプ又はLED電源の寿命が考えられます。	LEDランプ又はLED電源の交換。

注意

電気配線、ポールの分解は危険です。専門知識が無い場合は分解しないでください。
感電や火傷、けがの無いように十分注意してください。

10. 配線図

